



キラリふじみ 2014年4月↓2015年3月 シーズンレパートリー新作

寺山修司◎作 / 多田淳之介◎演出

会期◎2014年10月22日(水)↓26日(日)

会場◎富士見市民文化会館キラリ☆ふじみメインホール

糸井幸之介◎猪股俊明

内田淳子◎大川潤子

大塚洋子◎榎原毅

佐山和泉◎夏目慎也

山崎皓司

音楽◎大谷龍生

舞台美術◎島太郎

照明◎若林洋 音響◎水谷雄治

衣裳◎正金彰 演出助手◎久保大輔

舞台監督◎白石英輔(アシスタント)

宣伝美術◎町口登(ラッシュアップ)

宣伝写真◎鶴川英花

制作◎中出千尋(アシスタント)

プロデューサー◎松井憲太郎

奴婢訓

KIRARI FUJIMI

現代の舞臺
 GOD FLOOR 流れていく Contemporary abstraction!
 手の握り方, 嘘のつき方, スマホのいじり方,
 現代の舞臺に install した現代の NU-HI たわが,
 GOD FLOOR KIDS になりすまし
 流れていく従属の flow.

前売開始◎8月23日(土)
 お問い合わせ◎
 富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ
 TEL.049-268-7788 <http://www.kirari-fujimi.com>

NUHIKUN

Photography: Misa Niinagawa, Design: Sabashi Murohigashi + MATZ&G. Courtesy of Tamara Kopyeva Gallery

さあ、寺山修司です。

アングラ、実験演劇、

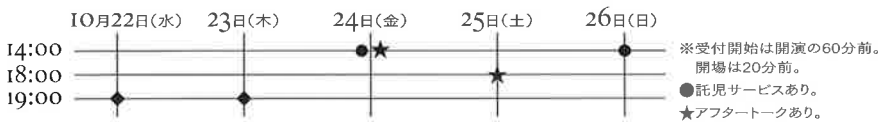
事件の回りがします。

しかしキラリふじみで子どもと遊んだり市民と作品を作ったりするのも、言わば事件を起こすためなのです。芸術で人生が豊かになるという大事件。当時アングラが目指していたのも、そういうことだったのではないかと考えています。かつて公共ホールはアングラから目の敵にされました。それは市民ホールが市民の手になかった時代のこと。時は流れ、市民と共に歩む市民ホールが誕生し、寺山修司が地下ではなく高いところへ自分をあつこうと天井桟敷という劇団名をつけたように、地下ではなく地上の広場から市民と共に高みを目指していく時代になりました。『奴婢訓』は正に主人が不在となった現在の社会の映し鏡、劇場という名の館で新たな事件を起こします。人生が豊かになる覚悟をしておいてください。

多田淳之介

舞台は、宮沢賢治が描いた架空の土地「イーハトーブ」にあり、大地主グスコープドリの館。その館では、不在となった主人の権力を手にしようと、召使いたちが際限のない主人ごっこに明け暮れます。権力への欲望に衝き動かされた奴婢たちの群れが、キラリふじみのメインホールを彷徨うとき、不在の中心が産み出す権力の秘密が明かされます。寺山修司の代表作のひとつ『奴婢訓』は、演劇実験室●天井桟敷が1978年にオランダで初演、その後30カ国以上で上演されました。30数年を経た今も鮮烈さを失うことのない、本作に寺山が込めた問いー中心の不在は、周辺の不在をうながすーを、キラリふじみの芸術監督の多田淳之介が、現在の社会に対する先鋭な問いとして再演劇化します。

会期●2014年10月22日(水)～26日(日)



会場●富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ メインホール

料金●(日時指定・全席自由・整理番号付き)

一般 3,500円 一般ペア 6,000円

学生・シニア(65歳以上) 2,500円 高校生以下 1,000円

リピーター割引 1,000円 ※2回目以降のご観劇の際に、チケットの半券をお持ちください。

※未就学児の入場はご遠慮ください。※開演後のご入場は制限させていただく場合もございます。あらかじめご了承ください。※車椅子でご来場の方は、公演当日のスムーズなご案内のため、ご購入時または来場前日までにキラリふじみまでご連絡ください。※団体割引もございます。詳しくはお問い合わせください。

《託児サービス》小さなお子様を、開場時間より終演までお預かりいたします。

実施日●10月24日(金)、26日(日)

対象は1歳以上、未就学児 定員＝各回5名(申込順) 料金＝500円 締切＝10月17日(金)

前売開始●8月23日(土) ※発売開始当日は、窓口9:00から、オンライン予約10:00から。電話は翌日からの取扱い。

チケット取扱い・お問い合わせ●富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ

TEL.049-268-7788 (電話予約9:00～22:00/窓口取扱い9:00～21:00)

http://www.kirari-fujimi.com (オンライン予約あり)



交通のご案内●
富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ
〒354-0021 埼玉県富士見市大字鶴馬1803-1
TEL.049-268-7788

最寄駅＝東武東上線「鶴瀬」駅まで池袋より徒歩29分。
東口よりタクシー8分。徒歩20分。富士見市役所隣り。
みずほ台、鶴瀬、ふじみ野の各駅東口からの市内循環バス(有料170円)のご利用が便利です。「富士見市役所」または「キラリふじみ」にてお降りください。

★14:00の回
みずほ台13:05→市役所13:19/鶴瀬13:36→キラリふじみ13:46
★18:00の回
ふじみ野16:58→市役所17:12/鶴瀬17:30→キラリふじみ17:40
★19:00の回
鶴瀬18:18→キラリふじみ18:25/【臨時】みずほ台18:35→キラリふじみ18:45
※無料駐車場あり。※夜の回は終演後、ホール正面玄関前から鶴瀬駅東口直行臨時バスを運行します。(有料/170円)

協力●(株)クオネ、(株)ユマテ、三条会、青年団、東京デスロック、FUKAIPRODUCE羽衣、快快、レトル
企画・製作●富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ 主催●公益財団法人キラリ財団



関連企画●キラリふじみのアトリエ『寺山修司とポストドラマ演劇』

寺山修司主宰の劇団、演劇実験室●天井桟敷の元劇団員17人を退ったドキュメンタリー映画『世界の涯で』の監督である、映像作家の岡本和樹さんをスピーカーとして招き、寺山演劇の世界へと迫ります。
スピーカー＝岡本和樹(映像作家) 日時＝2014年9月27日(土)14:00～
会場＝キラリ☆ふじみ 展示・会議室 料金＝300円(『奴婢訓』チケットをお持ちの方は無料)
定員＝20名(8/23より申込順) 申込方法＝電話、オンライン申込または直接来館にて

キラリふじみ 2014年4月～2015年3月 シーズンパートナー 新作

寺山修司 ● 作 / 多田淳之介 ● 演出

奴婢訓

演出 ● 猪股俊明
監督 ● 水谷雄浩
監修 ● 久保大輔
演出助手 ● 夏目慎也
音響 ● 大谷雄生
照明 ● 岩城保典
衣装 ● 正金彩
舞臺監督 ● 白石英輔
宣伝美術 ● 町口寛
宣伝写真 ● 蛸川実花
制作 ● 中出千尋
プロデュース ● 松井憲太郎